

事後評価調書

I 事業概要						
事業名	交通安全施設等整備事業（自転車歩行者道設置工事）					
地区名	一般県道 新政成弥富線					
事業箇所	飛島村大字大宝					
事業のあらまし	<p>本路線は、飛島村と愛西市を結ぶ幹線道路であり、西尾張中央道、国道1号を結ぶ道路であることから、自動車交通量が非常に多い。また、事業区間付近には、児童総合遊園海南こどもの国や高校などがあり、子供連れの歩行者や自転車通学の高校生などの通行が多い。しかしながら、当該区間は歩道が未整備であり、非常に危険な状態になっている。</p> <p>そこで、両側に3.5mの自転車歩行者道を設け、交通事故の防止と歩行者及び自転車の安全確保を図るものである。</p>					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>○交通事故の防止</p> <p>○歩行者及び自転車の安全確保</p> <p>【副次目標】－</p>					
事業費	事業費		内訳			
	4.36億円		■工事費4.23億円、■用補費0.00億円、■その他0.13億円			
事業期間	採択年度	平成16年度	着工年度	平成16年度	完成年度	平成21年度
事業内容	自転車歩行者道設置工事 L=1440m					
II 評価						
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>事業完了後に発生した事故は、自動車同士の追突事故であり、歩行者、自転車に関わる事故はなく、主要目標を概ね達成することができた。</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>交通事故件数の減少</p> <p>H13～H15 死傷事故 4件（内歩行者、自転車0件）</p> <p>→ H22～H24 死傷事故 1件（内歩行者、自転車0件）</p> <p>H13～H15 死亡事故 0件 → H22～H24 死亡事故 0件</p> <p>歩行者、自転車と車両を分離し、安全な歩行空間、自転車通行空間を整備したことにより、歩行者・自転車の安全確保が図られた。</p>				
	2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>特になし</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>特になし</p>				
III 対応方針						
今後の事後評価の必要性	主要目標を概ね達成でき、今後の事業評価は必要ない。					
改善措置の必要性	特になし					
同種事業に反映すべき事項	事業完了後これまでに発生した事故に歩行者、自転車に関わる事故はないが、引き続き経過観察、事故原因の分析を実施し、必要に応じて対策をとっていく。					